

部門の壁を乗り越えて 意見かわせる 職場をつくろう

解説

- 医療においては多様な職種や部門が存在し、**チームで**

医療を行っています。

- 安全な医療の提供のためには、部門・職種の違いや職制上の関係を問わず、**相互に意見を交わしあう**ことが重要です。
- 特にチーム内では、**お互いが指摘し、協力しあえる関係**にあることが不可欠といえます。
- 思い込みや過信は誰にでも起こりうるもの**で、自分では気がつきにくいものです。他人の目により互いに注意しあうことは、思い込みや過信の訂正にも有効です。
- なお、ひとりの患者に複数の施設がかかわる場合には、**外部の組織とのコミュニケーションも重要**です。

具体的な取組に向けて

率直な意見と謙虚な対応

- ▶気づいたらお互いに率直に意見を伝え、周りの意見には謙虚に耳を傾けましょう。

オープンな職場

- ▶上司や先輩から率先してオープンな職場づくりを心がけましょう。

他施設との連携

- ▶関係する他施設等とのコミュニケーションにも努めましょう。

